



KK・オフサイトセンター(防災センター)訓練の 概要・計画

2021年3月10日

東京電力HD株式会社

TEPCO

1. はじめに

訓練の前提

平日だが、OFC要員には在宅勤務者がいる。9時30分に地震発生+EAL発動により、自動呼び出しシステムが発動。発電所からの**緊急参集者(業務車で移動)**と**在宅勤務者(マイカー、徒歩参集)**がOFCに緊急参集してくる。

➤ 実施日時

– 2021年3月12日(金)

9時30分～15時20分(訓練時間)(15時20分～15:40反省会)

・事象発生 9時30分

・発電所出発 9時50分頃

・OFC到着 10時20分頃

(訓練開始)9時30分～12時00分

(休憩等) 12時00分～14時00分頃(13時15分からスキップ内容周知)

(訓練再開)14時00分～15時40分頃(訓練スキップあり、反省会含む)

➤ 実施場所

– 新潟県防災センター2階 全体会議スペース

事業者ブース、プラントチームブース、総括班ブース、放射線班ブース、広報班ブース

➤ OFC訓練参加者

– +新潟本部OFC要員

– +KK発電所OFC要員

– 内閣府審議官※

– 原子力防災専門官※

※合同対策協議会に参加し講評を頂く

2. 訓練目的 他

防災センターの訓練内容と検証内容

- 防災センター移動中の防災要員が発電所状況を共有し、到着後に連続的な対応ができること。また、事業者ブースでの共有及びプラントチームに遅滞なく情報提供できること。

<検証内容>

- ✓ OFC移動前に要員の体調確認(特に新型コロナ対応)が実施されること。
- ✓ 発電所原子力防災要員は、防災センター移動中にi-Padなどを活用し、発電所状況の共有ができること。
- ✓ 防災センター到着後に事業者ブース立上げによる連続的なOFC対応ができること。
- ✓ 事業者ブースの要員確認及びTV会議システム、パソコン立上げにより発電所情報収集ができること。
- ✓ 発電所とOFCの情報交換及びブリーフィングにより、合同対策協議会などで発電所対応状況及びプラント状態が適切に報告できること。

(参考)

- 防災センター(OFC:オフサイトセンター)は福島第一原子力発電所事故時に機能を喪失したため、本来の役割である国や自治体、事業者との情報連携・共有に大きな課題が生じた。
- 現状、柏崎のOFCは電源の強化やフィルタの設置で居住性が確保された状態でかつ衛星通信機器などハードウェアを取り揃えている。
- 事業者として上記ハードウェアを有効に活用し、正しい情報を速やかに伝えるという目的が達成されうる力量があるか訓練を通じて検証する。
- 検証の対象は、プラントチーム及び事業者ブース要員とする。
※総括班や放射線班、広報班などのOFC機能班はチーム要員が揃わないため活動評価は不可

移動中

ブリーフィング

会議(合対協など)

検証ポイントは、以降(次ページ参照)の3フェーズとする。

3. 検証ポイント 他

■ 情報を共有したか

- 移動前に要員の体調確認(特に新型コロナ対応)が行われたか？
- KKからの移動中にも情報を入手し共有されたか？
- 到着後に共有した情報が活用されていたか？(共有された情報を認識していたか)
- チャット等で防災センターの情報(会議・避難情報)を適時伝えることができたか？
- 合同対策協議会などの会議前にプラントチームを含めブリーフィングを適時行い情報の共有を行ったか？
- テレビ会議の発話からEALが遷移することを予測できたか、会議中に遷移した場合※に適切に発話できたか？
※会議直前、会議中にプラント遷移があった場合、情報カード等により正確に情報伝達されること
(前回の緊急時演習の改善)
- 合同対策協議会などの資料をサイト通報班と共有したか？

■ わかりやすく伝えたか

- 合同対策協議会などの会議報告でプラント状態及び発電所対応状況を適切に伝えたか？
 - ・プラントポンチ絵の活用によりプラント状況をわかりやすく伝えたか
 - ・略語(HPACなど)を使わず平易な言葉を使用したか
 - ・事故の進展予測や復旧状況を的確に回答したか
- 協議会などでの質問に対して、的確に回答したか？
 - ・質問の主旨に合致した回答(すれ違いや、かわしは厳禁)
 - ・持ち帰った質問は、次回の会議で回答できたか

■ ハードウェア・ソフトウェア(情報共有ツール)を使いこなすことができたか

- 社内テレビ会議システム(起動・受信)
- OFC要員用i-pad(受信)、衛星FAX(発信・受信)、チャット・COPなど(入力・閲覧)
- ERSSの活用(プラントチーム)

上記の評価は、コントローラが行うが、訓練に参加頂く内閣府、規制庁殿のご意見も参考とする。

4. シナリオ概要

<プラント諸元>

- ・ 運転中のプラント: 7号機 (基準炉EAL)
- ・ 停止中のプラント: 1~6号 (旧基準炉EAL)

【想定】

- ・ 平日昼間
- ・ 運転プラント: 7号機 (基準炉EAL)
- ・ 停止プラント: 1~6号機 (旧基準炉EAL)

【プラントデータ】

- ・ SPDS/ERSSは、予めMAAPで作成したプラントデータをSPDS/ERSS訓練モードで表示する。(データ更新は1分)
- ※MP値及び風向、風速等の気象データは訓練用データとする。

<OFC活動>

- 警戒事態(AL)
- 施設敷地緊急事態(SE:10条)に伴い、現地事故対策連絡会議を開催(今回なし)
- 全面緊急事態(GE:15条)に伴い、原子力災害合同対策協議会を開催

<周辺状況>

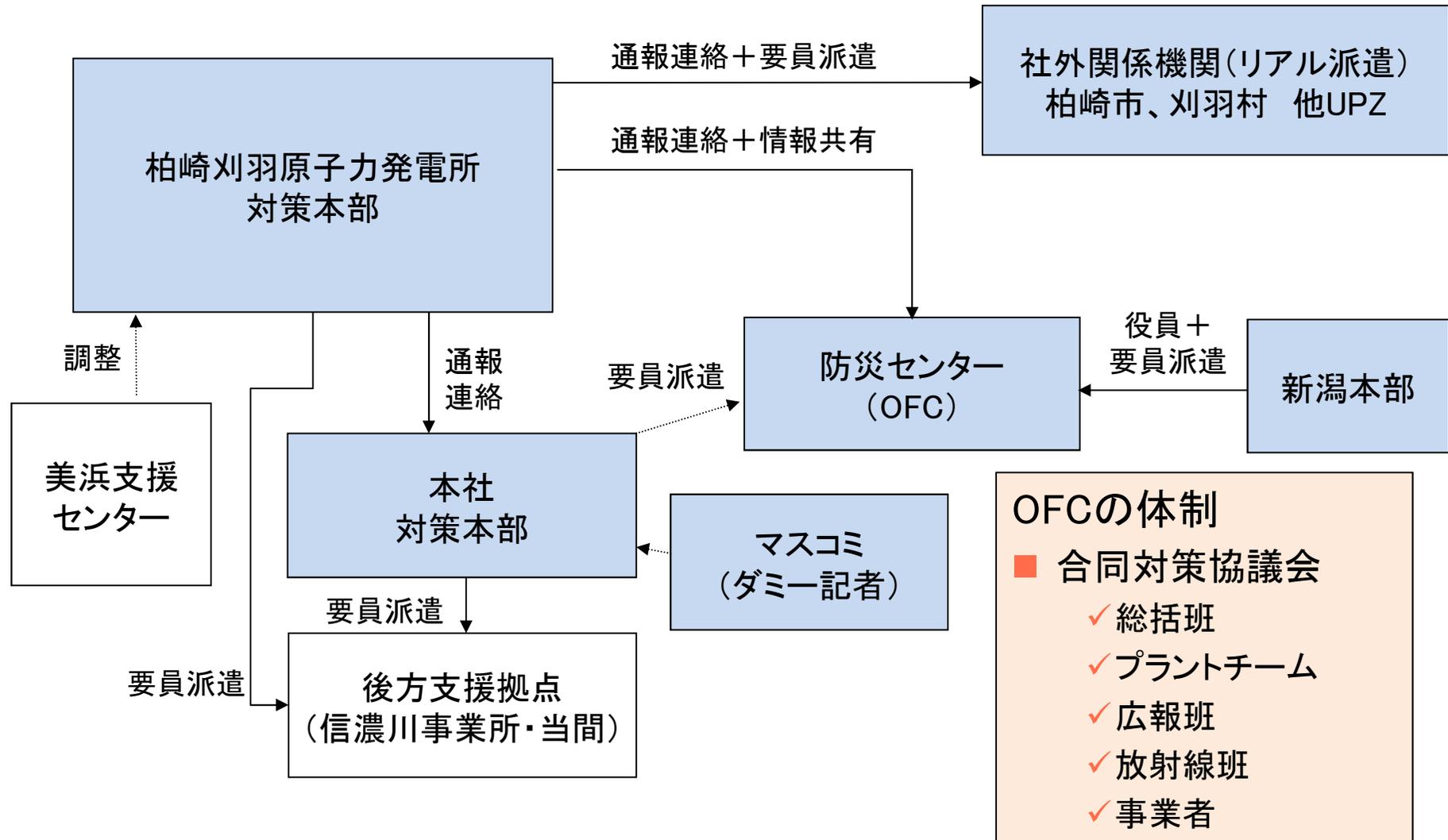
- 15条発出によりPAZは避難を開始
- UPZは屋内退避

5. スケジュール ブラインド訓練のため詳細は記載せず

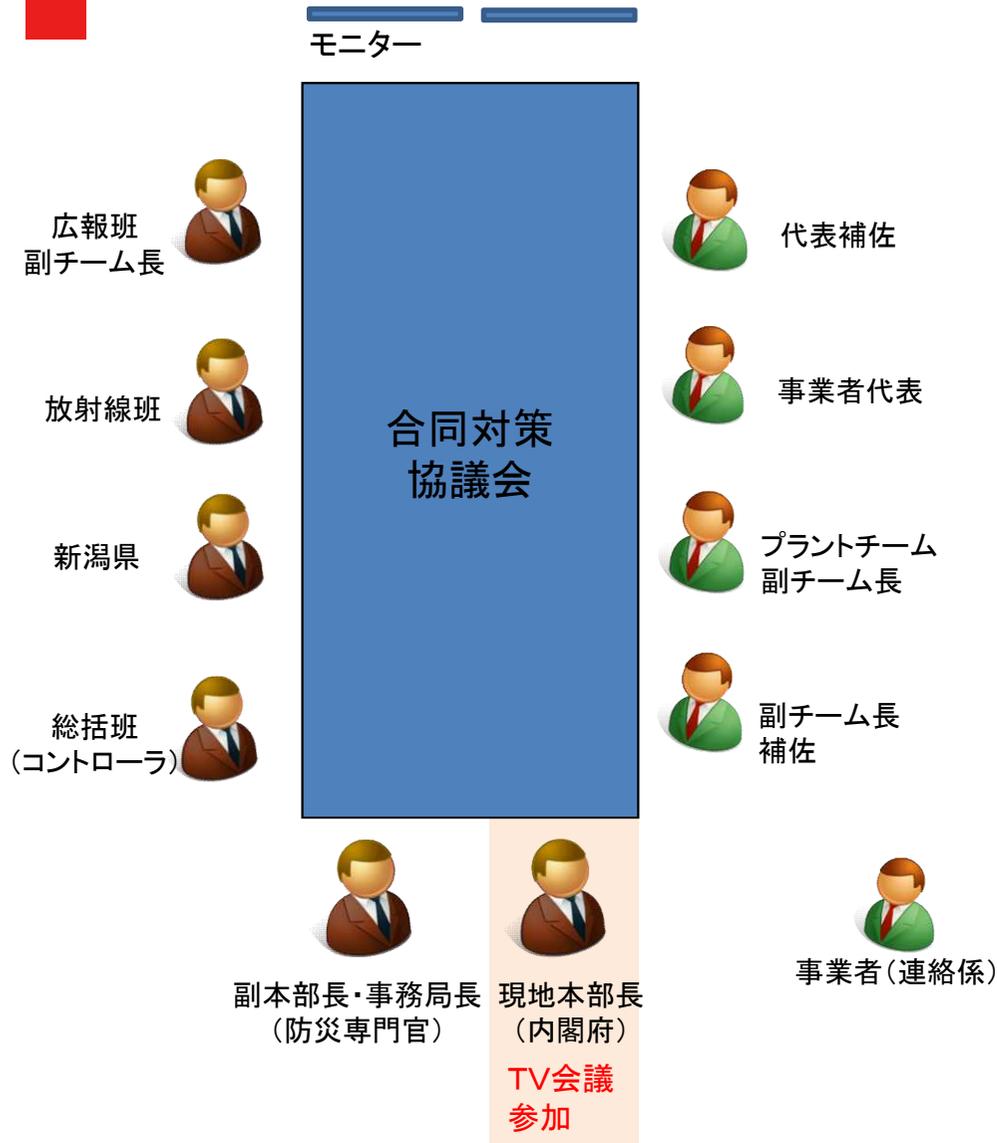
- 9:30～ 柏崎市、刈羽村で地震(震度6強、津波警報)
警戒事態(AL)該当事象
7号機 原子炉スクラム
- 9:30～ OFC要員参集開始
- 10:00～ 施設敷地緊急事態(SE:10条)
- 10:30～ 柏崎市、刈羽村で地震(震度6強、津波警報)
全面緊急事態(GE:15条)
- 11:00 第1回 原子力災害合同対策協議会 開催
- 12:00～ 昼食休憩
14:00 (13:15～ スキップ説明)
- 14:00 第2回 原子力災害合同対策協議会 開催
- 15:20 訓練終了
- ～15:40 訓練反省会

6. 関係機関との連携図

今回の活動範囲



3/12 合同対策協議会座席表(案)



	役割
事業者代表 ([])	OFCの東電派遣要員として代表的立場 当社スタンスに対する質問対応 自治体からの要求対応
代表補佐 ([])	事業者代表サポート・各所からの問い合わせ窓口 訓練コントローラ
プラントチーム 副チーム長 ([])	プラント班副チーム長として会議でプラント状況を説明。技 術的質問対応 (チーム長は、NRA実用炉審査部門 安全管理調整官)
副チーム長補佐 ([]) ([])	プラント班副チーム長のサポート
広報班 副チーム長 ([])	広報班として、プレス資料の作成・配布 プレス状況の説明 (班長は、NRA総務課 広報室 室長補佐)
放射線班 ([])	放射線班として、気象情報やモニタリングポストなどの状況 報告 (班長は、NRA監視情報課 課長補佐(総括))
現地本部長	内閣府審議官
副本部長・事務局長	防災専門官
新潟県、市町村 ([])	ダミー新潟県防災局、柏崎市副市長、刈羽村副村長 訓練コントローラ
総括班 ([])	合対協開催準備 その他 訓練コントローラ

8. 合同対策協議会議事進行(案)

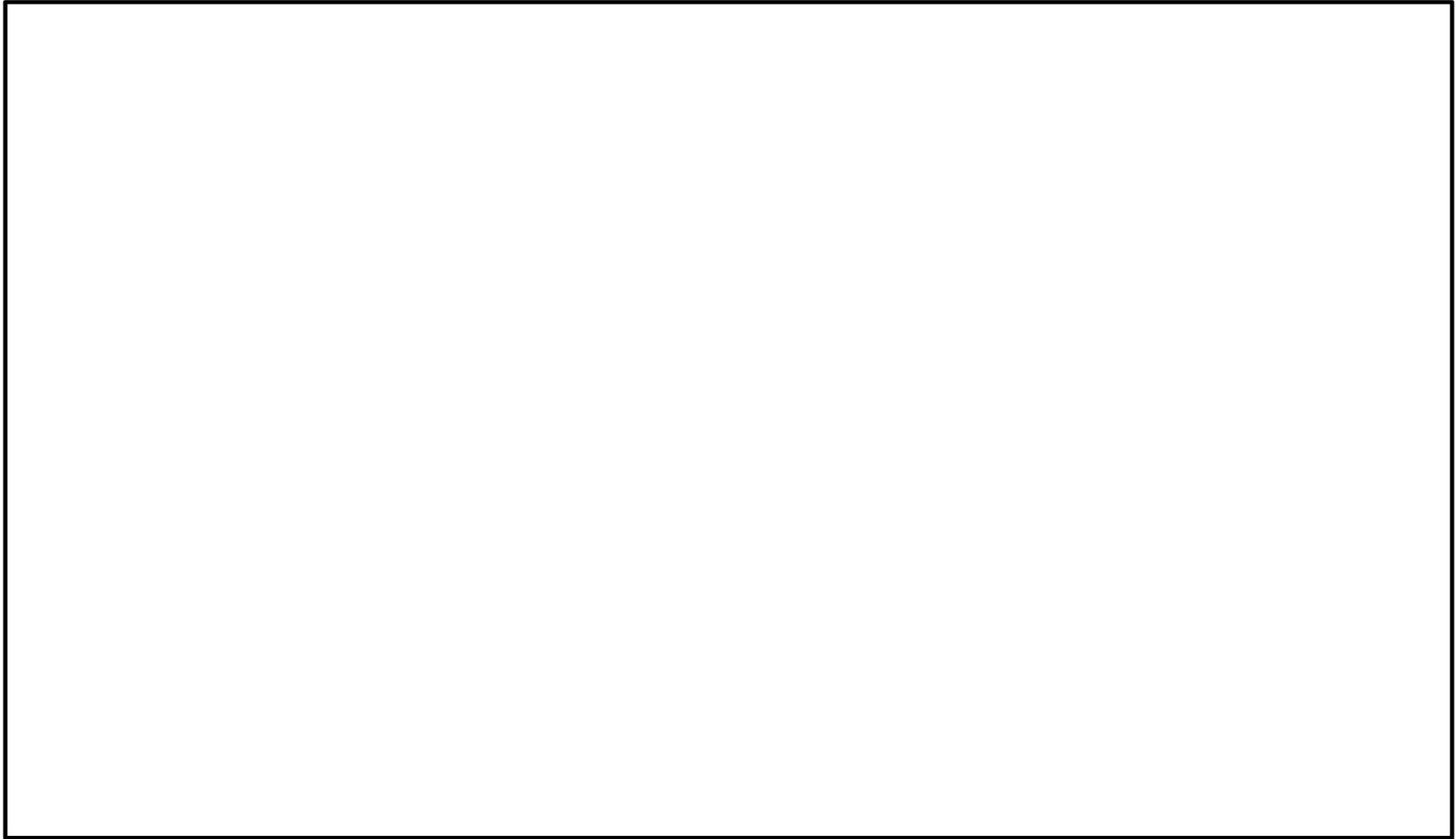
- ✓ 合同対策協議会の開催
OFC総括班からのアナウンス
(例)○時○○分から、第1回原子力災害合同対策協議会を開催します。
各班は資料を○部そろえ全体議会議室に参集ねがいます。

- ✓ 合同対策協議会を進行役から各機能班に状況報告を求める
 - ・進行役:現状の概要説明
 - ・プラントチーム(プラント班副チーム長):発電所の状況
 - ・事業者代表:発電所の追加(支援)状況
 - ・放射線班:モニタリング状況
 - ・広報班:プレス状況

- ✓ 各機能班からの報告後、質問や意見・要望など

- ✓ 終了後、解散。
進行役は次回合対協の開催予定時刻を提示

9. 新潟県柏崎刈羽原子力防災センター2Fレイアウト



10. 訓練対応メンバー

事業者ブース(8人)、OFC機能班(10人)

機能班	氏名	役割
事業者ブース 事業者代表 (新潟本部)	<input type="text"/>	事業者代表
	<input type="text"/> ※	代表サポート・各所からの問い合わせ窓口
事業者ブース 新潟本部	<input type="text"/> ※ <input type="text"/> ※	OFC内⇒新潟本部へ情報発信窓口統括 (避難支援班への要請指示、情報伝達含む) OFC内⇒新潟本部へ情報発信窓口 新潟本部サービス関係対応他情報発進等
事業者ブース (発電所)	<input type="text"/>	事業者ブースの運用
OFCプラントチーム	<input type="text"/>	合対協での技術的説明、マスコミQA対応
	<input type="text"/>	プラントチームサポート
OFC広報班	<input type="text"/>	OFC広報対応
OFC総括班	<input type="text"/> ※	総括班としての対応(合対協のログ他)
OFC放射線班	<input type="text"/>	放射線班としての対応 (気象情報やモニタリングポストなどの状況報告)

※: 訓練コントローラ

3/12 OFC訓練シナリオ

時刻	項目			OFCでの活動内容
	6号機 停止中(未適合炉)	7号機 運転中(適合炉)	1~5号機、その他 停止中(未適合炉)	
9:30	地震発生 柏崎市・刈羽村で震度6強、津波警報			AL(警戒事態) 原子力警戒本部立ち上げ連絡
	シナリオ非提示(ブラインド訓練)			
14:50 頃 訓練終了				

プレーヤ非提示資料

3/12 訓練シナリオ及びプラントの概要

